

この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について盛岡市廃棄物対策課までに6月30日までに提出が必要です。

管理票を交付した年度を記入すること。

記載例

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和〇〇年度）

盛岡市長

様

令和〇〇年6月30日

管理票を交付した年度を記入すること。

印は不要です。

報告者 〒020-XXXX
 住所 岩手県〇〇市△△△×××
 氏名 〇〇株式会社 代表取締役 岩手 一郎
 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）
 電話番号 019-XXXX-XXXX

自社運搬の場合は、運搬受託者の氏名又は名称の欄に「自社」と記入すること。（自社運搬の場合は、運搬受託者の許可番号は空欄で差し支えない。）

事業場の所在地は必ず盛岡市内となっていること。

この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。同一の都府県（政令市）の区域に事業場の設置が短期間であり、又は住所が異なる事業場が2以上ある場合には、この事業場を1事業場としてまとめて提出すること。

業種は、日本産業分類の中分類に準拠して記入すること。

事業場の名称	〇〇株式会社盛岡工場		業種	17. 化学工業					
事業場の所在地	岩手県盛岡市△△△×××		電話番号	019-XXXX-XXXX					
番号	産業廃棄物の種類	排出量 (t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	委託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	廃酸	25	10	110XXXXXXXX	〇〇(株)	岩手県〇〇市△△△×××	003XXXXXXXX	■ ■(株)	
2	ガラス・陶磁器くず (石綿含有産業廃棄物)	0.1	2	-	自社	盛岡市△△△×××	110XXXXXXXX	●●●工業(株)	
3	汚泥	15	20	003XXXXXXXX	△ △運輸(株)	岩手県△△市△△△×××	003XXXXXXXX	●●●(株)	
4	廃酸 (特定有害産業廃棄物)	0.5	2	110XXXXXXXX	◇ ◇興業(株)	岩手県△△市△△△×××	003XXXXXXXX	●●●(株)	

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都府県（政令市）の区域に事業場の設置が短期間であり、又は住所が異なる事業場が2以上ある場合には、この事業場を1事業場としてまとめて提出すること。

産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
 石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合には、産業廃棄物の種類に加え、その旨を記入すること。

排出量の単位は「t」とすること。
 重量が不明の場合は、m³とtとの換算例（参考値）を参考に換算して記入すること。

運搬受託者については、岩手県または盛岡市の許可番号（003または110から始まる番号）を記入すること。（区間委託をした場合の盛岡市外の積替保管場所からの運搬を除く。）

運搬先は処理業者の本店等の住所ではなく、処分場等（中間処理場・最終処分場・積替保管場所）の所在地を記入すること。

原則運搬先と処分場所は同じとなるため空欄となる。

（日本産業規格 A列4番）

欄が足りない場合は、様式を複数利用するか記載例のように別紙を用意して記載してください。

別紙様式の（通しページ数／総ページ数）を記入すること。

(別紙) 産業廃棄物管理票交付等状況報告書関係

様式第三号の事業場の名称と同一にすること。

(別紙) 1 / 1 ページ ※)

事業場の名称		〇〇株式会社盛岡工場						
番号	産業廃棄物の種類	排出量 (t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分名
5	廃油	15	20	110XXXXXXXX	△ △運輸株	岩手県△△市△△△ ×××		
				003XXXXXXXX	◇ ◇興業株	〇〇県◇◇市△△△ ×××	XXXXXXXXXX	●●● (株)
6	金属くず 廃プラスチック類	1	2	110XXXXXXXX	△ △運輸株	岩手県△△市△△△ ×××	003XXXXXXXX	●●● 工業株
<p>記載例のほかにも「産業廃棄物管理票交付等状況報告書に関するQ&A《記載の手引き》」に記載方法について説明していますので、記載例と併せて御確認ください。</p> <p>記載の手引きの掲載アドレス http://www.city.morioka.iwate.jp/sanpai/joho/12885/012886.html</p>								

区間委託（積替保管）の場合は、例のように記載を2段に分け、括弧書きなどでまとめること。

区間委託（積替保管）の場合

一体不可分のものとして複数種類の産業廃棄物を一つの管理票で排出した場合は欄に複数の種類を記入するか、一般的な名称（例：廃パソコン、廃バッテリー等）で記入すること。

運搬先の1段目には「積替保管場所」を2段目には「処分場所」を記入すること。

備考

- この別紙は、産業廃棄物管理票交付等状況報告書（様式第三号）の欄が不足する場合に使用すること。
- 事業場の名称は、様式第三号と同じ名称を記載すること。
- ※のページ番号には別紙様式の通しページ数と別紙様式の総ページ数（様式第三号は含めないこと。）を記入すること。
 (例：別紙の総ページが3ページで2ページ目の表記方法→2/3ページ)